社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和02年02月10日

江五二	具个心口证师可回			114402-4-02/1104
計画の名称	ケ 主要渋滞箇所対策におけるICアクセス道路等の整備 (第2期)			
計画の期間	引 平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)		重点配分対象	の該当
交付対象	さいたま市			·
計画の目標	票 広域的な地域の連携強化及び交通の円滑化を図るため、幹線道路から高速道路のICへのアクセスを強化する体系的な道路ネットワークの整備を推進する。			
全体事業	23,842 A 23,842 B 0 C 0 D	0 効果促進事業費	の割合C/ (A+B+C+	D) 0 %
	의로· <u>·</u> ··································			
	計画の成果目標(定量的指標)			
番号		定量	は的指標の現況値及び目標値	
,	定量的指標の定義及び簒定式	当初現況値	中間日煙値	最終日標値

	計画の成果目標(定量的指標)									
	計画の成本日保(足里的相保)		定量的指標の現況値及び目標値							
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値						
		(H31当初)	(R3末)	(R5末)						
1	・市内主要幹線道路と接続する高速道路のインターチェンジからのアクセス時間が5分以下のエリアの面積を増やす。	•	·	•						
	市内主要幹線道路と接続する高速道路のインターチェンジからのアクセス時間が5分以下の面積の伸び率	0%	%	3%						
	{整備完了時におけるアクセス時間が5分以下の面積/(未整備時におけるアクセス時間が5分以下の面積) - 1 } ×100									
2	・市内主要渋滞箇所のうち、整備効果の発現が想定される「主要渋滞区間」6区間(主要渋滞箇所19箇所を含む)における渋滞を緩和する。									
	主要渋滯区間(6区間)における平均旅行時間の短縮率	0%	%	7%						
	{ 1 - (整備完了時における主要渋滞区間における昼12時間平均旅行時間/未整備時における主要渋滞区間における昼12時間平均旅行時間)} ×100									
				I						
		Selectivity to the last to the selection of the selection	Table Language Company A. A. T.							

						_
備考等	個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	_

1

		事業	地域	交付	直接	-Leville La			要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施期	間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H31 F	02 R0	3 R04 R05	(百万円)	便益比	
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	される効果				1	1						.1
		備考															
1路事業	A01-001	道路	一般	さいたま	直接	さいたま市	国道	改築	(国) 463号越谷浦和バイ	ランプ L=1.2km	さいたま市			• •	1, 926		T-
				市					パス								
	A01-002	道路	一般	さいたま	直接	さいたま市	都道府	改築	(主) さいたま鴻巣線バ	バイパス L=0.4km	さいたま市				528		<u> </u>
				市			県道		イパス								
	A01-003	道路	一般	さいたま	直接	さいたま市	国道	改築	(国) 122号蓮田岩槻バイ	バイパス L=4.1km	さいたま市				4, 437		_
				市					パス								
					1	I		T.,	I	T							
	A01-004	街路	一般	さいたま 市	直接	さいたま市	S街路	改築	産業道路 (天沼工区)	バイパス L=0.7km	さいたま市	-		' - -	1, 385		
	A01-005	街路	一般	さいたま	直接	さいたま市	S街路	改築	道場三室線(2工区)	バイパス L=1.1km	さいたま市				5, 313		<u> </u>
				市													
							I		Ι.	1							
	A01-006	街路	一般	さいたま 市	直接	さいたま市	S街路	改築	南大通東線(天沼工区)	バイパス L=0.2km	さいたま市			• • •	1, 020		_
				1													
																	T
			1	1		1	L	I	1						I		1

1

案件番号: 0000441053

A 基幹事業		1				1		1										
		事業	地域	交付	直接		種別1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			月間 (年		全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		12/711	11277.2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H31	RO2 R	.03 RO	4 R05	(百万円)	便益比	策定状涉
			一体的に実施することにより期待される効果															
		備考																_
道路事業	A01-007	街路		さいたま 市	直接	さいたま市	S街路	改築	産業道路(天沼2工区)	バイパス L=0.5km	さいたま市		•		•	8, 979		_
														•				
	A01-008	道路	一般	さいたま 市	直接	さいたま市	市町村道	改築	(市) B第482号線	バイパス L=0.8km	さいたま市		-			254		_
				111			坦											
											小計					23, 842		
														'	•			
											合計					23, 842		
				T			ı											
				I					1									

2 案件番号: 0000441053

交付金の執行状況

(単位:百万円)

				(単位・日ガロ)
	H31	R02	R03	
配分額(a)	283	509	0	
計画別流用増△減額(b)	0	0	0	
交付額(c=a+b)	283	509	0	
前年度からの繰越額(d)	0	168	306	
支払済額 (e)	115	371	306	
翌年度繰越額(f)	168	306	0	
うち未契約繰越額(g)	10	30	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	3. 53	4. 43	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				

1

事前評価チェックシート

計画の名称: 主要渋滞箇所対策におけるICアクセス道路等の整備 (第2期)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1)上位計画等と整合が図られている。(計画名 総合振興計画新実施計画、さいたま市地域防災計画)	0
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合が図られている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境 1)全体事業費、要素事業の額が適切である。	0
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境 2)事業実施のための環境整備が図られている。	0

(参考様式3) 参考図面(社会資本整備総合交付金)

